

指定給水装置工事事業者 更新申請書チェックリスト

申請日	令和〇年〇月〇日	窓口 レ	郵送	※太枠内をご記入ください。	記入例	
工事店名	水道施設管理センター株式会社			指定給水装置 工事事業者番号	123	
担当(提出者)	所属 氏名	水道 太郎			電話	023-645-1177

提出書類に不足がないかご確認いただき、書類確認欄にチェックのうえ、本状も一緒にご提出ください。

法人の場合

※「●」は提出を要する書類を示す  
※「(●)」は証明する書類がある場合を示す

提出書類(水道法第25条の2第1項)

番号	提出書類	法人	個人	書類確認	留意点
1	指定給水装置工事事業者指定申請書	●		レ	指定様式(様式第1)
2	誓約書	●		レ	指定様式(様式第2)
3	機械器具調書	●		レ	指定様式(別表)
4	定款又は寄付行為	●	不要	レ	任意様式
5	登記事項証明書	●	不要	レ	法務局が発行したもの<原本>
6	住民票	不要	●		市町村が発行したもの<原本>
7	給水装置工事主任技術者免状番号を確認できるもの	●		レ	免状又は技術者証の写し
8	指定給水装置工事事業者指定・更新時確認書	●		レ	指定様式
9	指定給水装置工事事業者の講習会の受講実績を確認できるもの	ある(●)			受講証の写し
10	給水装置工事主任技術者等の研修の受講実績を確認できるもの	場合(●)			修了証書などの写し(9とは異なるものです)
11	配水管から分岐して給水管を設ける工事の技能を有することを確認できるもの	レ(●)			免状又は登録証などの写し
12	指定工事店 業務内容調査票	●		レ	指定様式

※以下、上下水道部記入欄

指定の基準(水道法第25条の3第1項)

号	指定の基準	適合確認	留意点
1	事業所ごとに給水装置工事主任技術者が選任されていること		
2	厚生労働省令で定める機械器具を有すること		管の切断用、加工用、接合用、水圧テストポンプの4種類の機械器具が各1台以上あること
3	下記のイからへのいずれにも該当しない者であること		誓約書により確認
イ	心身の故障により給水装置工事の事業を適正に行うことができない者として厚生労働省令で定めるもの		
ロ	破産手続開始の決定を受けて復権を得ない者		
ハ	水道法に違反して、刑に処され、その執行を終わり、又は執行を受けることがなくなった日から2年を経過しない者		
ニ	水道法第25条の11第1項の規定により指定を取り消され、その取り消しの日から2年を経過しない者		
ホ	その業務に関し不正又は不誠実な行為をするおそれがあると認めるに足りる相当の理由がある者		
ヘ	法人であって、その役員のうちにイからホまでのいずれかに該当するものがある者		

確認者1	確認者2